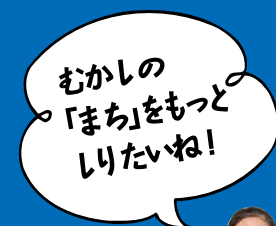


# 第 1 章



# おかがきの、 まちを探ろう。

私たちの住んでいる「おかがきまち」は、  
どこにあって、どんなふうになつたのかな。  
まちのシンボルや小学校区の様子を、探してみよう。



# 「おかがきまち」って、 どんなまちなのかな？

おかがき「まち」を

知る



## 町の位置と広さ

福岡県の北部に位置する岡垣町<sup>おかがきまち</sup>は、福岡市と北九州市の大都市のあいだに位置し、町の東部を芦屋<sup>あしや</sup>町と遠賀町<sup>おんがちょう</sup>に、西南部は孔大寺山<sup>こだいしざん</sup>系を隔てて宗像市<sup>むなかたし</sup>に接し、北部は響灘<sup>ひびきなだ</sup>に面し、三里松原が美しい海岸を形成しています。

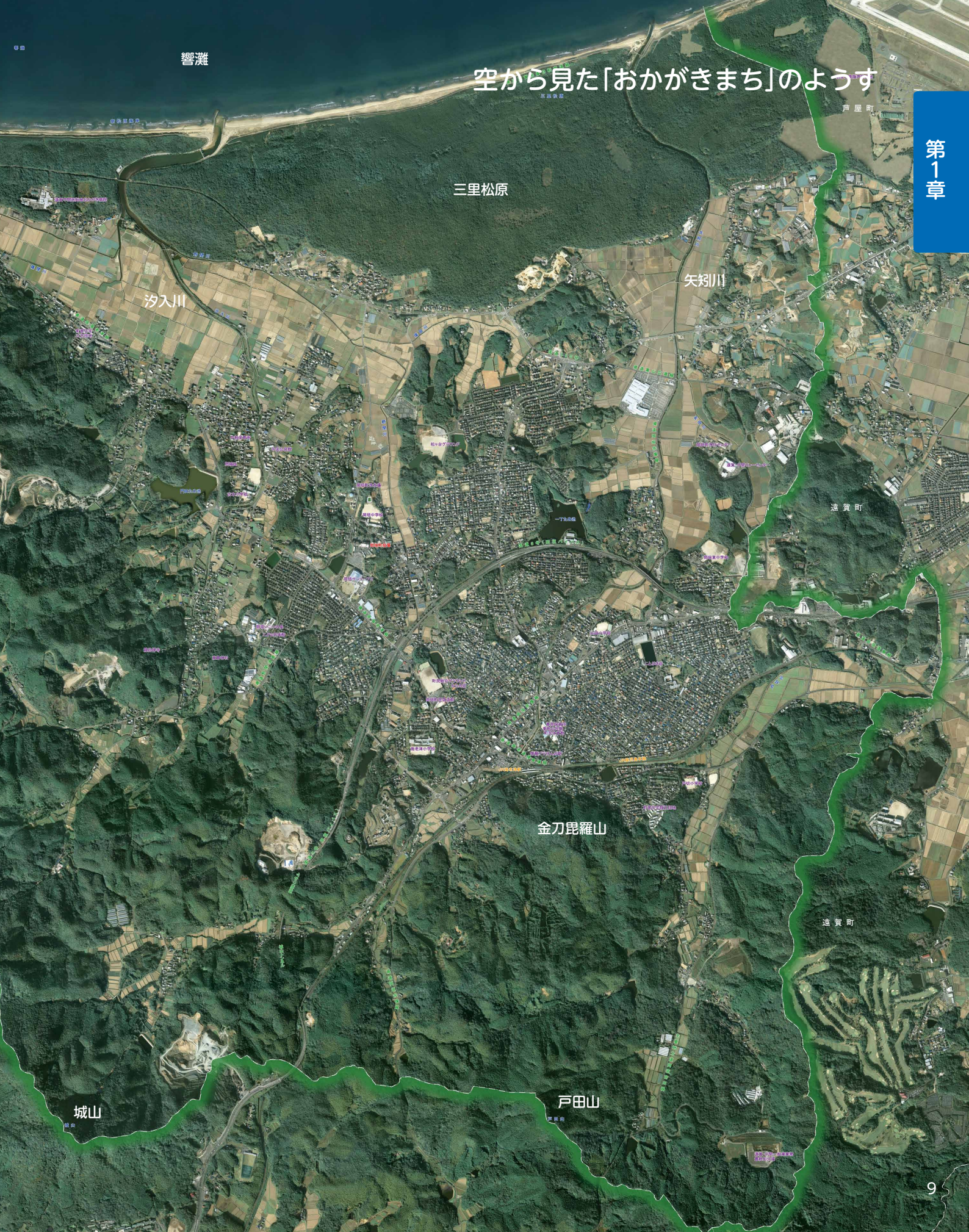


岡垣町



福岡県

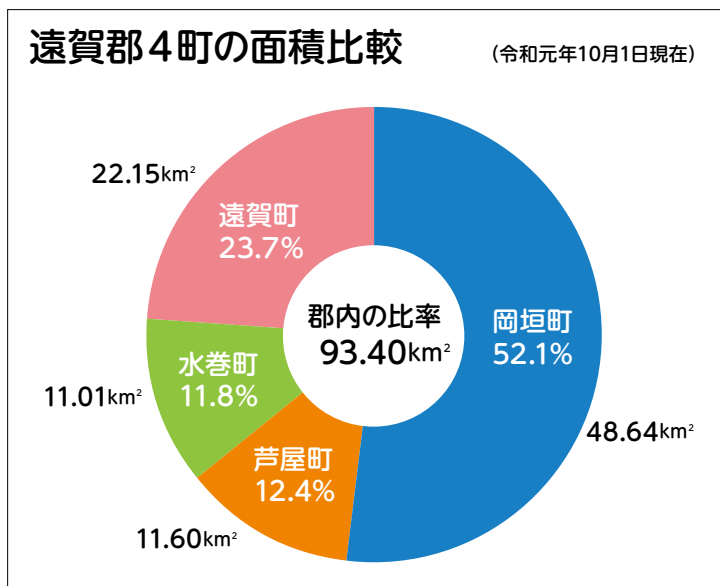
北緯	33° 51'
東経	130° 36'
面積	48.64km <sup>2</sup>
東西に	10.4km
南北に	8.6km
周囲	海岸線 10km
	町界 28km
	計 38km



町の総面積は 48.64 平方キロメートル (km<sup>2</sup>) で、遠賀郡総面積のほぼ半分を占め、福岡県の 60 市町村の中では、29 番目の広さです。

町の中央部には<sup>しおいり</sup>汐入川が、東部には<sup>やはぎ</sup>矢矧川が響灘へ流れ、両河川の流域は農産物の産地となってい

ます。西部・中央は田園と住宅がならんで存在し、東部は主に住宅地域となっています。東西に国道 3 号が通り、これとならんで JR 鹿児島本線が走り、福岡市と北九州市を結ぶ交通網となっています。



遠賀郡の面積の約半分だね。



## 町の人口

岡垣町の人口は、31,007 人 (令和 3 年 11 月末現在) で、遠賀郡 4 町のなかでは一番多くなっています。一方面積は、郡内では一番広いため、<sup>みつど</sup>人口密度は郡内で一番低くなっています。

平成 27 年と令和 2 年の<sup>こくせい</sup>国勢<sup>ちようさ</sup>調査の結果を比較すると、郡内すべての町で人口が減少しています。

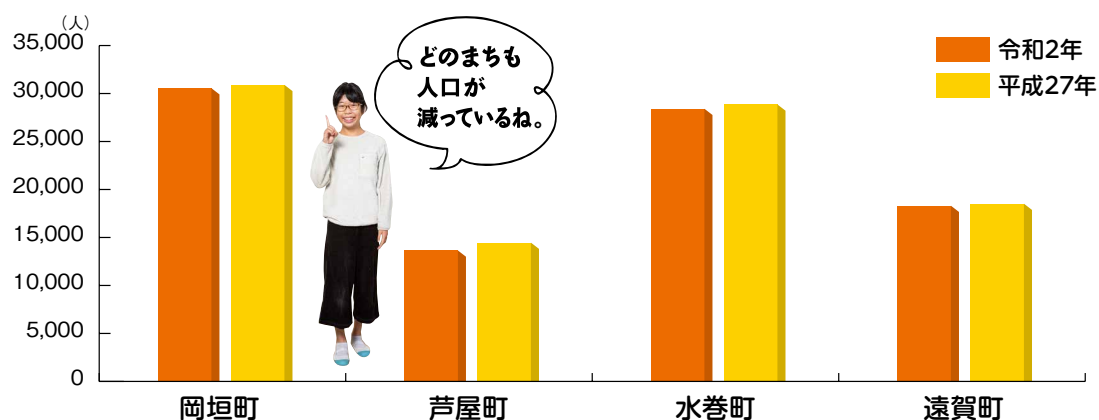
### 語句の解説

**人口密度**：1 平方キロメートルの面積のなかに、どれくらいの人が住んでいるかを示したもの (人口を面積でわり算したもの) です。

**国勢調査**：日本に住んでいるすべての人と世帯を対象とする国の重要な調査で、5 年に一回実施されます。

## 国勢調査による遠賀郡4町の状況

町名	人口			
	令和2年(人)	平成27年(人)	増減数(人)	増減率(%)
岡垣町	31,007	31,580	-573	-1.81
芦屋町	13,545	14,208	-663	-4.66
水巻町	28,114	28,997	-883	-3.04
遠賀町	18,723	18,877	-154	-0.81
総計	91,389	93,662	-2,273	-2.42



おかがき「まち」を

### 見る・調べる

- 地図を使って、岡垣町がどこにあるか確かめてみよう。
- 学校の周りの道路や川がどこに続いているか調べてみよう。
- 岡垣町の男女別、年齢別の人口を調べてみよう。

おかがき「まち」を

### まとめる

- 岡垣町は、海と山に囲まれた自然豊かなまちです。この自然のなかで農産物が生産され、住宅開発も進められています。岡垣町には、どんな特徴があるのかまとめてみよう。
- 岡垣町の自然環境を、どう守っていけばよいか考えてみよう。



# 「まち」はどのように生まれたのかな？



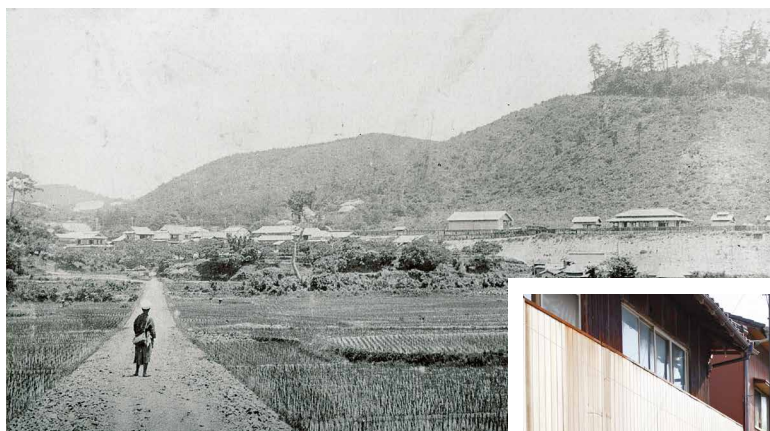
## 「おかがき」という町名の由来

1907年（明治40年）、<sup>おかがた</sup>岡<sup>むら</sup>村と<sup>やはぎむら</sup>矢矧<sup>がっぺい</sup>村のふたつの村の合併により誕生したのが岡垣村（現在の

岡垣町）です。

もともと岡<sup>むら</sup>村と矢矧<sup>むら</sup>村は、明治維新後、<sup>はいはんちけん</sup>廃藩置<sup>けん</sup>の影響で誕生しましたが、合併による新しい村名は、問題となりました。

岡<sup>むら</sup>村では「矢矧<sup>むら</sup>村もむかしは<sup>あがた</sup>岡の<sup>け</sup>にふくまれていたので岡<sup>け</sup>



1911年（明治44年）頃の海老津駅周辺  
／「ふるさと岡垣」



現在の海老津駅周辺（昭和通り）

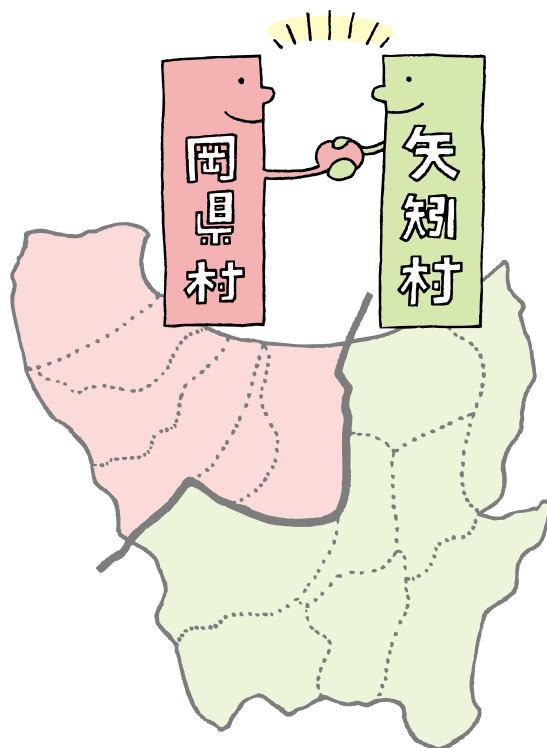
## おかがき村から町へ

1889年（明治22年）4月、国の市・町村制の施行により、西部の波津・原・内浦・手野・三吉・吉木の6つの村は岡県村へ、東部の高倉・上畑・海老津・山田・糠塚・黒山・野間・戸切の8つの村は矢矧村となり、二つの村が誕生しました。それまでの各村は大字となり、その後、岡県村では、大字吉木の内に元松原、大字手野の内に新松原ができました。大字のなかには、小字によって土地の場

村とすべきだ」という声がありました。一方、矢矧村では「神功皇后の時代に、当時の武器である弓矢を作った**故事**から名付けられた矢矧川が村名の由来なので、こちらも由緒正しい名前だ」と、意見がまとまりませんでした。

そこで、当時の遠賀郡の**郡長**が、岡県の岡と、古くからこの地を垣崎と呼んでいたことから垣をとり、二つ合わせて「岡垣」とする決定を下したのです。

こうして、村名には残せなかった矢矧村の名前は、矢矧川にその名を残し、また1910年（明治43年）に開業した日本国有鉄道（現在の九州旅客鉄道（株）＝JR九州）の駅に、矢矧村の中心地であった海老津の名を残して、今日に至っています。



### 語句の解説

**廃藩置県**：1871年（明治4年）、明治政府が江戸幕府以来の全国の藩を廃止して、府県を置いた。

**故事**：ものごとの起こりとなった事実。

**郡長**：郡の行政をつかさどった郡の長官。



所を示しています。

当時の役場は、岡県村では新松原に、矢矧村では海老津に設置されました。

そして、1907年（明治40年）10月1日、岡県村と矢矧村が合併して岡垣村が誕生しました。当時の村の人口は、6,738人でした。新しい役場は、吉木に設置されました。

1956年（昭和31年）に海老津炭鉱<sup>たんこう</sup>、1957年（昭和32年）

に高陽炭鉱が閉山し、人口は減少しました。その後、北九州工業地帯の発展と交通網の発達の影響で、大型団地が次々と造られて、人口は増加していきました。

福岡県条例<sup>じょうれい</sup>に、人口が5,000人以上、病院や映画館の施設があるなどの、町となるための条件が規定されていて、岡垣村はそうした条件をみたしていましたので、1962年（昭和37年）10月1日、岡垣町になりました。

1907年（明治40年）10月1日に岡県村と矢矧村が合併し岡垣村となり、以来55年の年月を経て岡垣町が誕生したのです。



昭和37年（1962年）町制施行祝賀会／「ふるさと岡垣」



岡垣町初の映画常設館「エビワ第一映劇」／「ふるさと岡垣」



昭和37年の町制施行旗行列（海老津）／「ふるさと岡垣」

にぎやかな  
様子が  
伝わるね！



おかがき「まち」を

# 見る・調べる



- 「町勢要覧」や「岡垣町史」などをもとに、まちの移りかわりをもっとくわしく調べてみよう。
- 地域の移りかわりについて、地域の人や家の人に聞いてみよう。



おかがき「まち」を

# まとめる



- 岡垣町になるまでの順序を、図表などを作ってまとめてみよう。
- 学校の歴史などについて、調べたことをまとめてみよう。
- 岡垣町の誕生と合わせて、歴史や文化、人物など調べたことをまとめてみよう。



# 「まち」のシンボルには、 どんなものがあるかな？

おかがき「まち」を

知る



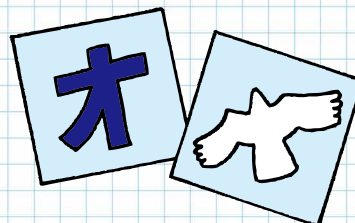
「おかがきまち」には、まちの自然や町名、特産物や植物などのイメージから生まれたキャラクターや、マーク、歌などがあります。

これらは、私たちのまちを紹介するときに、親しみやすく、良いイメージを与えてくれる大切なものです。みんなも、どんなものがあるかよく知っておきましょう。

## 町章



岡垣町の頭文字「オ」を、芸術的に形を変えて表現したものです。羽ばたく鳥に見たて、未来への希望と大きな理想をあらわしています。1971年（昭和46年）に定められました。

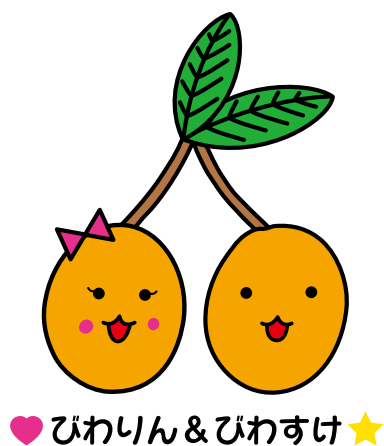


## シンボルマーク

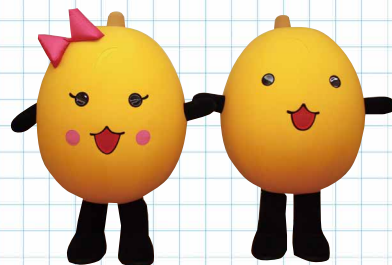


住民が大切にしている三里松原の「緑」、響灘ひびきなだの「青」、そして中心の「赤」は人々の温かい交流を意味しています。豊かな自然に囲まれ、人々の交流が波のように伝わっていく様子をイメージし、1995年（平成7年）に定められました。

## イメージキャラクター



2012年（平成24年）に、町制50周年を記念し、町のイメージキャラクター「♡ひわりん&ひわすけ☆」が誕生しました。応募作品の中から、町の特産物「ビワ」をモチーフとした左の作品が選ばれました。



## 町の木と花と鳥

### 町の木「樟」<sup>くす</sup>

クスノキ科クスノキ属の常緑高木。暖かい土地に自生しますが、古くから神社などに植えられています。高倉神社にある5本の樟は、いずれも天然記念物に指定されており、とてもすばらしいものです。

### 町の花「つつじ」

ツツジ科ツツジ属。春から初夏にかけて赤、紫、白などの花が咲きます。公園や家庭の庭木、盆栽としても広く栽培されています。

### 町の鳥「カワセミ」

体長約17cm。美しい川辺に住み水中の小魚をとって食べます。町内の川沿いでその姿を見る

ことができます。実際に見てみると、きれいでとてもかわいい鳥です。カワセミは、**水**の**よごれ**の**程度**を調べるために使われる生き物の一つです。



### 語句の解説

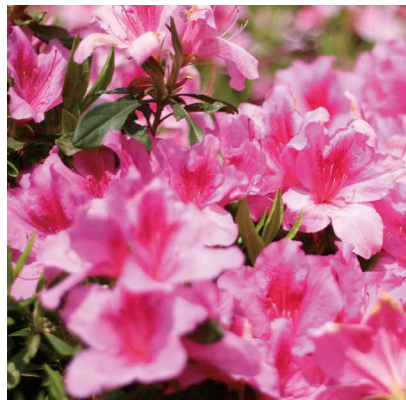
川の中には、魚類や水中昆虫類、貝類などさまざまな生きものが住んでいて、全国調査では、30種類の水の中に住む生きものを選び川にどの生き物が多く見られたかを調べて、**水**の**よごれ**の**程度**を判定しています。

### イメージソング 「変わらない岡垣」<sup>ふるさと</sup>

町制40周年を記念し制作されたこの歌は、“まっすぐに未来を見つめたまちづくり”を目指し、こどもから大人まで気軽に口ずさ



町の木 樟



町の花 つつじ



町の鳥 カワセミ

め、みんなで岡垣町を愛し、楽しく歌えるイメージソングとして、2003年（平成15年）に作成されました。

(歌詞は114ページに掲載)<sup>けいさい</sup>



おかがき「まち」を

## 見る・調べる



- 町のシンボルマークなどは、目的を持って作られています。他にも岡垣町には町の木、町の花なども決められています。どんな目的で決められたのか調べてみよう。
- 岡垣町の中で樟やつつじ、カワセミが見られる場所を探ってみよう。
- ほかの町の木や花を調べてみよう。



おかがき「まち」を

## まとめる



- 岡垣町のシンボルマークなどは、どんな目的を持たせて決められていたか、話し合っ、まとめてみよう。
- シンボルマークだけでなく、岡垣町には『海がめもかえる町』というキャッチフレーズがあります。どんな願いが込められているか、話し合っ、まとめてみよう。

他の学校区  
のことも  
知りたいな!

# 私たちの校区は、 どうなっているのかな？

おかがき「まち」を

知る



## 小学校区

私たちのまちは、5つの小学校区に分かれています。

町の北側は、湯川や波津の海岸に面する校区を持つ「内浦小学校区」。中心部は、<sup>おかしょう</sup>岡城や高倉神社など史跡の多い「吉木小学校区」。西側は、市街地や公共施設が多い「海老津小学校区」。南側は、田園と山が連なる「戸切小学校区」。そして東側は、大きな住宅団地が開ける「山田小学校区」と、それぞれに特色のある小学校区があり、約1,700人の小学生が通学しています。

小学生は、基本的に各校区にあ

る小学校へ通学していますが、内浦小学校と戸切小学校は、他の校区からも通学できる<sup>とくにんこう</sup>特認校制度が設けられています。



## 岡垣町の小学校区



### 中学校区

私たちのまちには2つの中学校区があり約900人が通学しています。岡垣中学校は、内浦・吉木・海老津の3小学校区に住む中学生が通学しています。岡垣中学校は、1947年（昭和22年）に開

校し、多くの卒業生が町の内外で活躍しています。

岡垣東中学校は、山田・戸切の2つの小学校区に住む中学生が通学しています。岡垣中学校の生徒数の増加により、1981年（昭和56年）に分離、開校した新しい中学校です。



## 内浦小学校区

東西に細長い校区は、岡垣町の北西に位置し、南西は宗像市に接しています。湯川山（木綿間山）をはじめとする山々や波津の海に囲まれた自然環境のすばらしい場所です。校区内には多くの田畑があり、豊かな実りを与えています。子どもたちは、休み時間になると芝生の運動場で元気に遊んでいます。夏には、サーフィン体験をするなど、地域の自然を生かした活動を行っています。

### 【内浦小学校】

1874年（明治7年）大字内浦字高入に本校を創立し、校区を手野・内浦・原の3区としました。1889年（明治22年）、児童増加のため大字内浦字名切に新校舎を建築し、移転しました。1891年（明治24年）、波津小学簡易科が廃止され当校に合併し、校区に波津を加えました。



## 吉木小学校区

岡垣町の中央部に位置し、校区には中央公民館、いこいの里、こども未来館などの町の施設があります。また、岡垣中央幼稚園や中部保育所も近くににあります。そして、高倉神社や熊野神社、龍昌寺などの寺社が多く、岡城址などの史跡が学校周辺に点在しています。さらに、学校の前には汐入川（乳垂川）が流れ、6～7月の水量が少ないときには、子どもたちは川に入って、水遊びを楽しんでいます。



### 【吉木小学校】

1874年（明治7年）に、吉木村字矢口に創立されました。1965年（昭和40年）には、現在の場所に鉄筋3階の校舎が完成しました。校庭には「遷喬」の石碑があり、校歌にも歌われている「喬きに遷る」の精神が、代々受け継がれています。2011年（平成23年）には、学校運営協議会を立ち上げ、地域と連携した学校作りをめざし、校庭の芝生化にも取り組んでいます。



## 海老津小学校区

JR 鹿児島本線や国道 3 号が通り、公共施設や商店街・住宅地が集まっています。住宅やアパートが今も建てられ、多くの町民が住んでいる校区です。海老津駅から波津方面への道路が開通したことで、沿線には店や住宅が更に増え、住みやすいまちづくりが行われています。校区内を流れる矢矧川にはホタルやカワセミが見られ、自然環境も豊かです。



### 【海老津小学校】

山田小学校の児童数が増えたことから、1977年（昭和52年）に、山田小学校・吉木小学校から分離し、新設されました。「ゆたかで、たしかで、たくましい海老津の子」の育成に取り組んでいます。



### 【岡垣中学校】

1947年（昭和22年）に開校し、町内唯一の中学校でしたが、生徒数の増加により1981年（昭和56年）に東中学校を分離しました。校訓「私を伸す 村を興す」は、卒業生の胸に深く刻まれ、愛されています。



## 戸切小学校区

JR 鹿児島本線の南側が校区となっており、線路沿いに住宅地が集まっています。周囲を山に囲まれ、校区の真ん中を流れる戸切川には多くの水生生物が生息し、川に沿って田園風景が広がっています。川の下流では、初夏になるとホタルが見られ、年間を通じて様々な野鳥の鳴き声を楽しめる自然環境豊かな校区です。

### 【戸切小学校】

1923年（大正12年）に当時の海老津炭鉱が、炭鉱で生活している子どもたちのために私立小学校として百合野地区に開校しました。その後、1968年（昭和43年）に今の場所に移転しました。「笑顔・みんなが主役、みんなで作ります戸切小」をめざして取り組んでいます。



## 山田小学校区

南を旧国道3号、北を海老津・芦屋線が走り、岡垣町の東部一帯を占めています。東側は、農業地帯や浄化センター・リレーセンターなどの公共施設があり、西側は、松ヶ台地区を中心に大きな住宅地があります。校区を流れる矢矧川には、町の鳥であるカワセミが生息し、山田小学校児童が水辺の教室を行うなど、豊かな自然いっぱいの校区です。



### 【山田小学校】

1873年（明治6年）に、開校した岡垣地域の最初の学校です。「確かな学力、豊かな心、たくましく生きぬく力を持つ子どもの育成」という学校教育目標の具現化に向け、開校以来13,500名を超える卒業生に支えられる岡垣町最初のコミュニティスクールとして、地域・家庭・保護者一体となった教育活動を進めています。



### 【岡垣東中学校】

1981年（昭和56年）、岡垣中学校の生徒増加に伴い、新設されました。山田小学校区・戸切小学校区を合わせた岡垣町東部が校区になっています。校訓は「探究・剛健・誠実」です。



## 小中学校の通学区域一覧

中学校区名	小学校区名	行政区域名
岡垣中学校	内浦小学校	手野、新松原、内浦、原、波津、湯川 ※特認校制度有り
	吉木小学校	吉木、塚原、高塚、三吉、三吉団地、元松原、西黒山、高倉、上高倉、公園通り中、公園通り西
	海老津小学校	上畑、海老津、新海老津、東海老津、茅原、南山田、高尾、旭東、旭中、旭西、野間一、野間二、東高倉、野間四、公園通り東、海老津風の森
岡垣東中学校	戸切小学校	戸切、龍王団地、戸切百合野、戸切白谷、上海老津 ※特認校制度有り
	山田小学校	糠塚、東黒山、山田、東高陽、鍋田、百合ヶ丘、東山田、東松原、西高陽、南高陽、高陽、西山田、緑ヶ丘、旭南、山田峠、松ヶ台西、松ヶ台東

おかがき「まち」を

## 見る・調べる

- あなたの学校の児童数の移り変わりについて調べてみよう。
- あなたの住んでいる校区を歩いて、どこにどんなものがあるか調べてみよう。



おかがき「まち」を

## まとめる

- 校区にある施設や遺跡を、簡単な地図に書いてまとめてみよう。
- あなたの学校の歴史について、まとめてみよう。